

令和3年度の取組

第4回刈谷市特別支援教育実践研究協議会

新型コロナウイルス感染症の拡大のため、対面開催からオンライン（オンデマンド配信）開催に変更となりました。

1 研究主題

「新しい時代に対応した特別支援教育の在り方ともに進みともに学ぶ
～つながりの中で広げる特別支援教育～」

2 開催形式

Microsoft Sway アプリを使用するオンデマンド配信

3 期日

令和4年2月25日（金）～3月11日（金）の2週間

4 内容

(1) 1日目日程

ア 講義

テーマ 「医療的ケア児支援法が目指す愛知県での協働の取り組み」

講 師 NPO法人ふわり・社会福祉法人むそう理事長、日本福祉大学客員教授
戸枝 陽基 氏

イ 交流報告

「開校からこれまでの学校間交流及び居住地校交流について」

ウ 実践研究報告

「刈谷特別支援学校における新たな医療的ケア実施体制構築にむけて～新たな協働・連携
のカタチを模索する～」

(2) 2日目日程

ア 記念講演

演 題 「共生社会の担い手を育む保育や教育を目指して—10年後、20年後社会を見据え
ながら—」

講 師 独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所 インクルーシブ教育システム推
進センター 上席総括研究員（兼）センター長 久保山 茂樹 氏

イ 分科会（実践研究報告、助言者によるショートレクチャー）

【第1分科会（幼保）】

助言者：名古屋短期大学 保育科 教授 山下 直樹 氏

○子育て支援センターの早期療育実践 ～切れ目ない支援に向けて～

○幼稚園におけるインクルーシブ保育を考える ～子供一人ひとりに寄り添って～

【第2分科会（小中）】

助言者：岐阜聖徳学園大学 教育学部 教授 安田 和夫 氏

○富士松南小学校における合理的配慮に向けた取組

○ICT機器を活用した特別支援学級の授業実践

【第3分科会（特別支援学校）】

助言者：株式会社フューチャーイン 第一公共ソリューション本部

第一営業部営業一課 澤邊 崇宏 氏

○社会状況の変化に対応した特別支援教育の推進

～対面による実践とオンライン学習との最適な組み合わせの実現とは～

「オンライン学習システムの構築とその推進」

「最適な学習環境の設定を目指した実践～生活管理に配慮を要する生徒の学びの充実に
向けて～」

「誰にでも思いを伝えられることを目指した実践」

「ICT機器の活用による個別最適化された学習支援」

「オンライン学習の取組の実際と今後の展望」

サマーセミナー

1 期日

令和3年8月2日（月）

2 開催形式

オンライン会議システム Zoom によるリアルタイム配信

3 オンライン講演

「特別支援教育にICTは必要か？」

講師 東京大学先端科学技術研究センター 教授 中邑 賢龍氏

4 事例研究報告

○「主体的なコミュニケーション行動を目指してー思いを伝えるはじめてのいっぽー」

○「対象への注意を促すことを目的とした教材を活用した指導の実際」



外部講師による講義

本校の職員の専門性や指導力向上のため、外部講師による研修を下記のとおり実施しました。

月	講義名	講師
7月 8月 12月	刈谷豊田総合病院セラピストとのケース会議	刈谷豊田総合病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 保田 祥代 氏 作業療法士 清水 雅裕 氏 理学療法士 仲村 我花奈 氏
12月	「怒り」の感情と上手に付き合うアンガーマネジメント～アンガーマネジメントのコントロールを学ぼう！～	My talk Smile 代表 日本アンガーマネジメント協会シニアファシリテーター 深津 智子 氏
	パラリンピック・パラスポーツの魅力と方法	日本福祉大学スポーツ科学部 学部長・教授 藤田 紀昭 氏

特別支援教育連絡会

特別支援教育に携わる地域の小学校・中学校の先生方を対象に、以下の特別支援教育連絡会を行いました。

1 特別支援学級初心者連絡会

(1) 期日

令和3年5月28日（金）

(2) 内容

要請訪問相談の説明、情報交換

2 特別支援学級担当者・特別支援教育コーディネーター連絡会

(1) 期日

令和3年8月27日（金）

(1) 内容

外部講師による講演、グループ協議

(3) 外部講師による講演

「特別支援学級における自立活動の指導について」

愛知教育大学教育学部 講師 岩本 佳世 氏

校内研究

学校教育目標である「オンライン学習システムの構築」にむけて、「社会状況の変化に対応した特別支援教育の推進～対面による実践とオンライン学習との最適な組み合わせの実現とは～」を研究主題とし、3か年計画の1年目として、グループに分かれて研究を進めました。また、昨年度までの3年間で取り組んできた「学校における医療的ケア実施体制構築」に関する研究も継続して深めました。いずれも2月の実践研究協議会にて報告しました。